News Release
2024 年 7 月 25 日
日本電気硝子株式会社

マレーシアで太陽光発電による VPPA（仮想電力購入契約）を締結
～　カーボンニュートラルに向けた取り組みを推進　～

当社の子会社である Nippon Electric Glass (Malaysia) Sdn. Bhd.（所在地：Shah Alam, Selangor, Malaysia 社長：久保正也。以下、NEGM）は、再生可能エネルギー電力発電事業者である Ditrolic Energy Holdings Sdn. Bhd.[*1]（所在地：Johor Bahru, Johor, Malaysia Group Chief Executive Officer：Mr. Tham Chee Aun）の特別目的会社の Res Hijau Sdn. Bhd.と VPPA[*2]（Virtual Power Purchase Agreement: 仮想電力購入契約）を締結しました。

VPPA は、需要家の敷地外で発電された再生可能エネルギー電力の環境価値[*3]のみを仮想的に需要家が調達する手段で、マレーシアでは 2023 年に政府が提供するプログラムである CGPP[*4]（Corporate Green Power Programme）の下で認可を得た企業のみが行うことができます。今回 NEGMが調達するのは、Ditrolic Energy 社がマレー半島北部に新たに建設する太陽光発電所由来の環境価値であり、実質的な CO_2削減効果は年間約 41,000t-CO_2になります。

久保社長は、「脱炭素について様々な政策を打ち出しているマレーシアにおいて、NEGM が Ditrolic Energy 社とのコラボレーションにより、今回のプロジェクトを進めることができ非常に光栄に思います。また、このプロジェクトは、カーボンニュートラルを目指す NEG グループにとって重要な意味があり大きな一歩となります。」と述べています。

当社グループでは、2050 年までのカーボンニュートラル達成に向けて CO_2排出量削減の実行計画を作成し、さまざまな取り組みを推進しています。今回の VPPA 締結はその取り組みの一環です。当社グループでは今後も全電気溶融の水平展開やカーボンニュートラルに資する技術開発を推進するとともに、社内外において再生可能エネルギー電力や環境価値の調達を通じて、地球温暖化防止に貢献してまいります。

概 要

① 発電所種別:　太陽光発電
② 発電所予定地：　Kedah, Malaysia
③ 発電開始予定:　2025 年 12 月
④ 契約期間:　20 年間
⑤ 年間発電量予測:　約 75GWh（一般家庭約 18,000 世帯分に相当）

*1 Ditrolic Energy Holdings Sdn. Bhd. : 東南アジア最大級の総合エネルギー企業で、空港、教育機関、医療、製造業など様々な業界に太陽エネルギーを主とする総合的なクリーンエネルギーを提供しています。再生可能エネルギーを提供することで、同社は顧客のネット・ゼロ・カーボン目標達成に貢献しています。

*2 VPPA: フィジカル PPA（PPPA）は、発電事業者と需要家が電力と環境価値をセットで取引するのに対し、VPPA では環境価値を電力と切り離して取引するため、既存の電力供給契約に影響を及ぼさないことが特徴。

*3 環境価値: 再生可能エネルギー電力がもつ、CO_2 を排出しないという付加価値。

*4 CGPP: 企業が太陽光発電事業者から、太陽光エネルギーを仮想的に購入できるようにするマレーシア政府による再生可能エネルギー推進のイニシアチブ。

■日本電気硝子について

滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特殊ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が 70 年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

会社名　：日本電気硝子株式会社
本社　　：〒520-8639　滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号
代表者　：代表取締役 社長 岸本 暁
創立　　：1949 年 12 月
ＵＲＬ　：https://www.neg.co.jp/

以　上

（本件に関するお問い合わせ）
日本電気硝子株式会社　〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号
総務部広報担当　電話：077-537-1702（ダイヤルイン）